コミュニティ・スクール津屋崎中学校 学校通信

令和2年6月25日
文責　校長　清水光朗

≪ 教室の授業では、窓やドアを開けて空気を入れ替えながら、換気を行っています。≫

気温が高くなりエアコンを入れて、教室や特別教室での授業が日々行われています。休校で学習が遅れたところはありましたが、生徒も先生方も集中して授業に取り組んでいます。特に生徒は、学ぼうとする一生懸命な姿が、この一か月間続けて見られています。**「密閉空間」**にならないため、「風が通り抜けるように窓やドアを開けたまま」か、「授業の途中に換気して空気を入れ替える時間を作る」かの、どちらかで行うように配慮しています。どの授業でも、部活動等でも、**「密集場所」「密接場面」**にならないため、気を使いながらの教育活動となっています。

【↓　窓やドアを開けて空気を入れ替えながら、密閉に注意した授業】

≪ 学力向上の取組を、昨年から引き続き行っています。≫

授業の遅れや学力に関して、心配されている保護者の方の声が聞かれますが、令和元年度（昨年）は、一年生が夏休み課題テストで県平均以下だった社会が１月の市統一テストでは１０．１ポイント伸び、県平均を大きく上回ってきました。また、数学も７．３ポイント伸び県平均を大きく上回っています。二年生では、行われた３回の実力テストで数学と理科が県平均を上回っています。このことからペアスタ（水曜７時間目に他校より多く授業を行った）で５教科の学習を取り入れたことや、一週間のうちに総合の時間に教科の復習プリントを行うなど、各教科での授業改善が行われ、先生達が大変がんばられたことが、成果として表れていると考えられます。

【↓　三年生の水曜７時間目学力向上のための授業】

今年度も昨年以上に、毎週 1.5～2.5 時間の「各教科（国語・数学・理科・社会・英語）で工夫をした学力向上の時間」を学校再開と共に行ってきております。現在は、中間考査までの時間ではありますが、朝読書の時間に、教科書を読ませ、勉強させる時間にしています。先生達は生徒の学力向上のための、意気込みが伝わる準備、毎週毎週何時間も大変ですが、これが津屋崎中学校の他校にはない取組です。先生方のご努力には、頭が下がる思いです。実際昨年度は、十分に成果を出してくれました。

また、毎週金曜日の朝読書の時間は、新聞を読む時間にしています。新聞記事には六つの要素が含まれています。5W1H、いつ（WHEN）、どこで（WHERE）、だれが（WHO）、何を（WHAT）、なぜ（WHY）、どのように（HOW）これがそろっていれば、相手に文章で内容をしっかり伝える事が出来ます。もうひとつの新聞記事の特徴は、「逆三角形」で作られていることです。一般の文章は「起承転結」といった具合に経緯をたどって結論を最後に書くことが多いのですが、新聞記事はまっ先に結論を書き、その後に説明を加えていきます。的確にニュースのポイントを読者に伝えることができるだけでなく、記事を短くする場合も後ろから削っていけば重要な結論を落とさずにすみます。短い言葉で、しっかり表現して相手に伝える言葉の使い方を、新聞記事を通して学ぶ意義は深いと考え取り組んでいます。

【二年生学力向上の時間の様子】

【一年生学力向上の時間（英単テスト）の様子】

≪ 三年生進路説明会、教育相談 ≫

６月１３日（土）体育館にて、三年生と希望される保護者の方に対して、進路説明会を行いました。進路に関しての、体験入学や説明会等は、今後も配慮して行われていきます。また、担任の先生と進路を考える二者面談が、行われています。本年度受験の三年生が不安を感じないように、担当学年の先生方でよく話をして、進められています。三年生の若い担任の先生４名は、授業や学級活動・部活動などすべての教育活動に対してたいへん熱心です。進路に関して生徒の思いをしっかり受け止めて対応してくれています。

【三年生教育相談の様子】

【これからの予定】

- ７月３日（金）中間考査　　７月６日（月）福津市統一テスト
- ７月１４日（火）　発育測定〈全学年〉
- ７月１６日（木）　避難訓練
- ７月１８日（土）　土曜授業、部活動激励会、部活動写真
- ８月７日（金）　一学期終業式

≪ 教育実習が行われています。≫

【↓写真、３名の教育実習生の授業】

今年度も本校の卒業生が、６月１５日から教育実習に来ています。将来教師になる目標のもと、一生懸命に実習に励んでいます。花田朋子さん（美術）、豊澤勝弘さん（英語）、井村日南野さん（理科）の３名です。